

攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業

(うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)

「寒地畑作地域における省力技術体系と ICT 活用を基軸としたスマート農業モデルの実証」、「精密可変施肥システム、および可変施肥対応型散布量制御装置の開発」、「IT 農業インフラとしてのインターネット接続による高精度位置情報を活用する大規模・省力化推進ネットワークシステムの実証」

平成 27 年度第 1 回現地視察会 開催要領

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
北海道農業研究センター

十勝スマート農業協議会 研究代表者 森 元幸

1. 趣旨

北海道の畑作地帯において、主要な担い手として想定される 100ha 規模の大規模雇用型法人経営、および作業支援組織との連携を前提とした 50ha 規模の家族経営群をターゲットに畑作物および加工業務用野菜における 1. 効率的機械体系と安定多収栽培技術による省力・低コスト技術体系、と 2. ICT を活用した高精度作業支援技術を基軸とした寒地畑作スマート農業モデルを提案し、士幌町および鹿追町にそれぞれ試験地を設定して主要技術の実証・評価に取り組んでいる。

そこで、スマート農業協議会および連携協力機関による現段階までの各試験地における事業成果を 7 月と 10 月の 2 回に分けて確認し、事業の円滑な推進に資する。

2. 開催日時

平成 27 年 7 月 8 日(水) 13:30 ～ 9 日(木) 12:00

3. 開催場所

(報告会)

鹿追町民ホール (〒 081-0222 北海道河東郡鹿追町東町 3 丁目 2 番地)

(現地視察)

JA 鹿追町管内生産者実証圃場、

鹿追町農協育苗センター (〒 081-0202 北海道河東郡鹿追町北町 4 丁目 1-1)

4. 参集範囲

農林水産省関係者、プログラムオフィサー、農研機構関係者、課題担当者、連携協力機関、生産者、その他オブザーバーなど研究代表者が必要と認める者

5. 内容・議事次第

第 1 日目 7 月 8 日(水) 13:30 ～ 16:30

1) 開会挨拶

2) 報告会

第 2 日目 7 月 9 日(木) 9:00 ～ 12:00

3) 現地視察

4) 閉会挨拶

(天候により、現地視察と報告会とのプログラム変更があります。)

6. 参加申込み

参加申込みは別紙 1 にて事務局宛「6 月 26 日(金)」までにご連絡下さい。

7. その他

報告会および現地視察の詳細な日程と内容などは別紙 2 にてご確認下さい。

報告会終了後に情報交換会を予定しています。

8. 連絡先 (十勝スマート農業協議会事務局)

082-0081 北海道河西郡芽室町新生南 9-4

北海道農業研究センター 大規模畑作研究領域 上席研究員 澁谷幸憲

TEL 0155-62-9280 FAX 0155-61-2127 E-mail yukky@affrc.go.jp